

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成28年5月19日 (2016.5.19)

【公開番号】特開2014-24326(P2014-24326A)

【公開日】平成26年2月6日 (2014.2.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-007

【出願番号】特願2013-125208(P2013-125208)

【国際特許分類】

B 3 2 B 7/08 (2006.01)

G 0 9 F 15/02 (2006.01)

G 0 9 F 3/04 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 7/08 Z

G 0 9 F 15/02

G 0 9 F 3/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月25日 (2016.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

片面に粘着層 (C) を設けた樹脂フィルム層 (A) を含む吸着シート (i) と、樹脂フィルム層 (B) を含む支持体層 (i i) を積層した静電吸着シートであって、

吸着シート (i) の樹脂フィルム層 (A) と、支持体層 (i i) の樹脂フィルム層 (B) が静電吸着しており、

樹脂フィルム層 (A) の片面にコート層 (I) が設けられていることを特徴とする静電吸着シート (i i i)。

【請求項 2】

片面に粘着層 (C) を設けた樹脂フィルム層 (A) を含む吸着シート (i) と、片面に粘着層 (D) を設けた樹脂フィルム層 (B) を含む吸着シート (i v) を積層した静電吸着シートであって、

吸着シート (i) の樹脂フィルム層 (A) と、吸着シート (i v) の樹脂フィルム層 (B) が静電吸着しており、

樹脂フィルム層 (A) の片面にコート層 (I) が設けられていることを特徴とする静電吸着シート (i i i)。

【請求項 3】

樹脂フィルム層 (B) の樹脂フィルム層 (A) と接しない面にコート層 (J) が設けられている請求項 1 または 2 に記載の静電吸着シート (i i i)。

【請求項 4】

粘着層 (C) の上に更に剥離シート層 (E) を設けたことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項 に記載の静電吸着シート (i i i)。

【請求項 5】

粘着層 (C) の上に更に印刷シート層 (G) を設けたことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項 に記載の静電吸着シート (i i i)。

【請求項 6】

粘着層（D）の上に更に剥離シート層（F）を設けたことを特徴とする請求項2～5の何れか1項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項7】

粘着層（D）の上に更に印刷シート層（H）を設けたことを特徴とする請求項2～5の何れか1項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項8】

樹脂フィルム（A）および樹脂フィルム（B）が、熱可塑性樹脂を含むことを特徴とする請求項1～7の何れか一項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項9】

熱可塑性樹脂が、ポリオレフィン系樹脂、官能基含有ポリオレフィン系樹脂、ポリアミド系樹脂および熱可塑性ポリエステル系樹脂の何れかを含むことを特徴とする請求項8に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項10】

樹脂フィルム（A）の樹脂フィルム（B）と接する側の表面および樹脂フィルム層（B）の樹脂フィルム（A）と接する側の表面の表面抵抗率が、それぞれ $1 \times 10^{13} \sim 9 \times 10^{17}$ であることを特徴とする請求項1～9の何れか1項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項11】

樹脂フィルム（A）および樹脂フィルム（B）の坪量が、それぞれ $20 \sim 500 \text{ g/m}^2$ であることを特徴とする請求項1～10の何れか一項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項12】

粘着層（C）の坪量が $3 \sim 60 \text{ g/m}^2$ であり、印刷シート層（G）の坪量が $20 \sim 500 \text{ g/m}^2$ であることを特徴とする請求項5～11の何れか一項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項13】

粘着層（D）の坪量が $3 \sim 60 \text{ g/m}^2$ であり、印刷シート層（H）の坪量が $20 \sim 500 \text{ g/m}^2$ であることを特徴とする請求項7～12の何れか一項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項14】

粘着層（C）が、アクリル系粘着剤、ゴム系粘着剤、ウレタン系粘着剤、シリコーン系粘着剤の何れかを含むことを特徴とする請求項1～13の何れか一項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項15】

粘着層（D）が、アクリル系粘着剤、ゴム系粘着剤、ウレタン系粘着剤、シリコーン系粘着剤の何れかを含むことを特徴とする請求項2～14の何れか一項に記載の静電吸着シート（i i i）。

【請求項16】

樹脂フィルム層（A）および樹脂フィルム層（B）の少なくとも一方に帯電処理を施し、両者を静電吸着により積層し、次いで樹脂フィルム層（A）側の表面上に粘着層（C）を積層することを特徴とする請求項1に記載の静電吸着シート（i i i）の製造方法。

【請求項17】

樹脂フィルム層（A）の一方の面に粘着層（C）を積層し、次いで樹脂フィルム層（A）および樹脂フィルム層（B）の少なくとも一方に帯電処理を施し、両者を静電吸着により積層することを特徴とする請求項1に記載の静電吸着シート（i i i）の製造方法。

【請求項18】

樹脂フィルム層（A）および樹脂フィルム層（B）の少なくとも一方に帯電処理を施し、両者を静電吸着により積層し、次いで樹脂フィルム層（A）側の表面上に粘着層（C）を、樹脂フィルム層（B）側の表面上に粘着層（D）を設けることを特徴とする請求項2に記載の静電吸着シート（i i i）の製造方法。

## 【請求項 19】

樹脂フィルム層（A）の一方の面に粘着層（C）を、樹脂フィルム層（B）の一方の面に粘着層（D）をそれぞれ積層し、次いで樹脂フィルム層（A）および樹脂フィルム層（B）の少なくとも一方に帯電処理を施し、樹脂フィルム層（A）および樹脂フィルム層（B）を静電吸着により積層することを特徴とする請求項 2 に記載の静電吸着シート（i i i）の製造方法。

## 【請求項 20】

請求項 1 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の静電吸着シート（i i i）から支持体層（i i）または吸着シート（i v）を剥離してなる吸着シート（i）を含む表示物。

## 【請求項 21】

請求項 1 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の静電吸着シート（i i i）から吸着シート（i）を剥離してなる吸着シート（i v）を含む表示物。

## 【請求項 22】

請求項 5 に記載の静電吸着シート（i i i）から支持体層（i i）または吸着シート（i v）を剥離してなる、吸着シート（i）と印刷シート層（G）を含む表示物であって、樹脂フィルム層（A）側表面を被着体に静電吸着により貼着した表示物。

## 【請求項 23】

樹脂フィルム層（A）、粘着層（C）、および被着体が透明または半透明であって、被着体を介して印刷シート層（G）上の印刷が視認可能であることを特徴とする請求項 22 に記載の表示物。